



Press Release

情報解禁:2016年1月27日(水)17:00

世界最速のモータースポーツ・シリーズ 再び日本で開催!

RED BULL AIR RACE CHIBA 2016

予選:6月4日(土)、決勝:6月5日(日)、チケットは1月29日(金)より先行受付



3次元で戦う世界最速のモータースポーツ・シリーズRed Bull Air Race World Championship(レッドブル・エアレース・ワールドチャンピオンシップ)2016年シーズンの第3戦目を、2016年6月4日(土)、5日(日)に千葉県千葉市美浜区の千葉県立幕張海浜公園にて再び開催します。

レッドブル・エアレースは、世界トップクラスの操縦技術を持つレースパイロットたちが高速で機動性に優れたレース専用の飛行機を使用し、高さ25mの空気で膨らませたパイロン(エアゲート)で構成する低空の空中コースを、最高時速370km、最大重力加速度10Gの中、操縦技術、判断力、体力そして精神力の限りを尽くして3次元でタイムを競う世界最速のモータースポーツ・シリーズです。

レッドブル・エアレースは、これまでニューヨークをはじめ、バルセロナ、リオ・デ・ジャネイロ、そしてロンドンと世界有数の都市で開催してきました。そして昨年、千葉幕張にて日本で初めて開催され、「レッドブル・エアレース」史上最多となる延べ12万人が来場。テレビや雑誌、インターネットを通じて、全世界で億単位を超える人々が「レッドブル・エアレース千葉」に熱狂しました。その興奮が今年も再び千葉幕張へ訪れます。

レッドブル・エアレースについては www.redbullairrace.com をご覧ください

■一般問合わせ先(チケット情報、開催に関する問い合わせ)

TEL:0570-084-615 (10時~20時) *千葉大会特設サイト <http://rbar.jp>

#AIRRACE
REDBULLAIRRACE.COM



<開催概要>

名称: Red Bull Air Race Chiba 2016 (レッドブル・エアレース 千葉 2016)
日程: 6月4日(土) 予選、6月5日(日) 決勝
開場 10:00(予定)・競技開始 13:00(予定)・競技終了 16:00(予定)
※雨天決行、荒天中止
※上記時間は天候などにより変更になる場合がございます。
会場: 千葉県立幕張海浜公園(千葉市美浜区)
内容: 国際航空連盟(FAI)公認の飛行機レース世界選手権、全8戦の第3戦目
世界トップクラスのレースパイロット14名が参加。
主催: レッドブル・エアレース・ジャパン実行委員会
(グッドスマイルカンパニー、ローソン HMV エンタテイメント
Zepp ライブ、エアレース・ジャパン)
特別後援: 千葉市、浦安市
後援: オーストリア大使館、千葉県(予定)、レッドブル・エアレース千葉後援会
ナショナルパートナー: FALKEN、AVIREX、JTB
グローバルパートナー: BREITLING、DHL

■チケット情報(税込)

プレミアムスカイラウンジ(¥350,000) * 2DAYS ONLY・特典付

スカイラウンジ(¥250,000) * 2DAYS ONLY・特典付

クラブラウンジ(¥150,000) * 2DAYS ONLY

デラックスシートエリア(¥50,000) * 2DAYS ONLY・チェア有

A エリア 2DAYS(¥20,000) / 4th ONLY(¥8,000) / 5th ONLY(¥14,000)

B エリア 2DAYS(¥13,000) / 4th ONLY(¥5,000) / 5th ONLY(¥9,000)

B エリア カメラ専用エリア 2DAYS(¥28,000) / 4th ONLY(¥15,000) / 5th ONLY(¥19,000)

ファミリーエリア(¥30,000) * 2DAYS ONLY・4名様入場可

グッズ券(¥5,000) * デラックスシートエリア、A エリアとのセット販売のみ

* 小学生(6歳以上)からチケット必要。未就学児童はチケット1枚につき1名まで同伴入場可。フ

ァミリーエリアは未就学児童4名まで同伴入場可。但し、特典は付きません。

* 2DAYS チケットに関しては2日間とも同一のお客様でのご観戦となります。

チケットのお買い求めはレッドブル・エアレース千葉 2016 特設サイト(<http://rbar.jp>)をご確認ください。

レッドブル・エアレースについては www.redbullairrace.com をご覧ください

■一般問い合わせ先(チケット情報、開催に関する問い合わせ)

TEL:0570-084-615 (10時~20時) *千葉大会特設サイト <http://rbar.jp>

＜レッドブル・エアレース・ワールドチャンピオンシップとは＞

世界最高の飛行技術を持つレースパイロットたちが、最高時速 370km、最大重力加速度 10G の中、操縦技術の正確さ、知力、体力、そして精神力の限りを尽くして 3 次元でタイムを競う FAI (国際航空連盟) が公認する世界最速のモータースポーツ・シリーズです。高速で、機動性に優れたレース専用飛行機を使用し、1 機ずつペナルティを回避しながら高さ 25m の空気で膨らませたパイロン (エアゲート) で構成する低空の空中コースを周回してその飛行タイムを競います。2003 年に第 1 回大会を開催し、2005 年より世界選手権としてスタート。2010 年まで毎年開催し、2011 年からの休止後、3 年のブランクの間に安全面やルールをさらに向上させて 2014 年に再開。2014 年と 2015 年それぞれ 7 か国、8 ヶ所でレースを開催しています。

■2016 年レースカレンダー(予定)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. アブダビ(アラブ首長国連邦) | 3 月 11 日(金)、12 日(土) |
| 2. シュピールベルク(オーストリア) | 4 月 23 日(土)、24 日(日) |
| 3. 千葉(日本) | 6 月 4 日(土)、5 日(日) |
| 4. ブタペスト(ハンガリー) | 7 月 16 日(土)、17 日(日) |
| 5. アスコット(イギリス) | 8 月 13 日(土)、14 日(日) |
| 6. ラウジッツ(ドイツ) | 9 月 3 日(土)、4 日(日) |
| 7. インディアナポリス(米国) | 10 月 1 日(土)、2 日(日) |
| 8. ラスベガス(米国) | 10 月 15 日(土)、16 日(日) |



■プロフィール

氏名: 室屋 義秀(むろや よしひで)
エアショー、レッドブル・エアレースパイロット
誕生日: 1973年1月27日
居住地: 福島県福島市



国内ではエアロバティックス(曲技飛行)のエアショーパイロットとして全国を飛び回中、全日本曲技飛行競技会の開催をサポートするなど、世界中から得たノウハウを生かして安全推進活動にも精力的に取り組み、スカイスポーツ振興のために地上と大空を結ぶ架け橋となるべく活動中。また、地元福島の復興支援活動やプロジェクトにも積極的に参画している。

- 略歴: 1997年 エアロバティックス教官「ランディー・ガニエ」に師事
エアロバティックス初の競技会(スポーツマンクラス)参戦
- 1998年 国内でエアショー活動開始
- 2003年 アンリミテッドクラス世界選手権へ初挑戦
NPO 法人ふくしま飛行協会を設立
- 2004年 ユルギス・カイリス、ロバート・フライとチーム「エアバンデッツ」結成
- 2006年 アルアインエアショーに参加
- 2007年 レッドブル・アスリートに仲間入り
FAI ワールドグランプリ「オートボルテージ」に初参戦
- 2008年 レッドブル・エアレース スーパーライセンスを取得
- 2009年 レッドブル・エアレース・ワールドチャンピオンシップ初参戦(アジア人初)
最終戦スペイン/バルセロナ大会で6位入賞
- 2010年 レッドブル・エアレース・ワールドチャンピオンシップ参戦
第一回全日本曲技飛行競技会開催
- 2011年 曲技飛行世界選手権(WAC)参戦
第2回全日本曲技飛行競技会開催
- 2012年 アドバンス世界曲技飛行選手権(AWAC)参戦(日本チームリーダー)
第3回全日本曲技飛行競技会開催
福島県あったかふくしま観光交流大使 就任
- 2013年 曲技飛行世界選手権(WAC)参戦 4 ミニッツ・フリースタイル部門 6位
第4回全日本曲技飛行競技会開催
※レッドブル・エアレースは2011年~2013年は開催休止
- 2014年 レッドブル・エアレース・ワールドチャンピオンシップ参戦、総合9位
- 2015年 レッドブル・エアレース・ワールドチャンピオンシップ参戦、総合6位
※3位表彰台×2回

<2016 年度開催に向けてメッセージ>

熊谷 俊人（千葉市長）

皆様方のご尽力、ご協力により「レッドブル・エアレース千葉2016」の開催が決まり、大変うれしく思います。昨年は、レッドブル・エアレース史上最多の延べ12万人が来場する大会となり、海辺の活性化の重要な一歩となりました。また、各種メディアを通じ、5億人以上の方々が注目する中、首都圏にある貴重なビーチの魅力と可能性を全世界に発信することもできました。今年も多くの方々に、レースと共に、民間航空発祥の地である千葉市の海辺の魅力を存分にお楽しみいただければ幸いです。

松崎 秀樹（浦安市長）

昨年は浦安市の護岸を競技機発着場に利用することに協力させて頂きました。隣接する公園には通常見ることが出来ないバックヤードを間近に見られるとあって多くの市民が憧れの選手に声をかける光景が見られ、選手やスタッフのモチベーションを高めたと聞きました。さらに決勝日には市民を招きパブリックビューイングの提供というプレゼントをいただきました。今年も皆さんにベストパフォーマンスを披露頂けるよう協力したいと思います。

室屋 義秀（レッドブル・エアレースパイロット）

昨シーズンは「勝つためのチームづくり」を進めてきた1年でした。後半戦になるにつれて次第にいい形にまとまり、後半4戦のうち3戦でFinalに残る、という結果を出すこともできました。オフシーズン中、機体の調整・改造も順調に進んでいますので、今年、初戦から「勝てる」状態を作り、勝ちに行くシーズンとして、「優勝」さらには「年間総合優勝」を獲りに行きたいと思います。

その中で、「母国戦」はやはりかなり気合が入ります。昨年は初開催ということもあって、自分自身でも思ってもいなかった色々な部分で緊張が生まれ、力が入りすぎてしまった感じがあります。更に、日本戦から投入した新機体の調整も重なり、十二分にレースができた、とは言い難い状況ではありましたが、今年にはコンディションを整え100%全力で飛ぶことに集中したいと思います。



<ナショナルパートナー紹介>



FALKEN は 1983 年に生まれたタイヤブランドで、欧米を中心にグローバルで販売。FALKEN は世界一過酷と言われるニュルブルクリンク 24 時間レースで 3 位表彰台を獲得する等、モータースポーツ活動に力を入れています。また、FALKEN とはドイツ語で「鷹」を意味します。空高く力強く羽ばたく「鷹」のイメージと、大空を駆け巡りグローバルに展開する「レッドブル・エアレース」のイメージがマッチし、昨年引き続きパートナーシップを結んでいます。

<http://www.falken.co.jp>



AVIREX は 1975 年に米空軍正式指定業者として誕生したミリタリーブランドです。映画トップガンの衣装監修により、日本のファッションにミリタリーという分野を生み出しました。歴史と技術が語る、そのウエアは世界で支持されています。大空に挑んだアヴィエーターを称える「空の王様」の名の通り、AVIREX はパイロットたちの命を守るフライトジャケットの開発に心血を注いで参りました。2016 千葉大会ではスタッフウエアを提供し、果敢に挑戦する選手たちをサポートしています。

<http://www.avirex-usa.com>



JTB グループの事業領域は、人々の交流を創造し、促進する「交流文化事業」です。日本を中心に考えていた人々の交流を、アジアを中心とした「世界発・世界着」の観点でビジネスモデルを展開し、世界中のお客様に感動と喜びをお届けするグローバルブランドを目指しています。私ども JTB グループは、レッドブル・エアレースのワールドワイドな展開と、ゼロコンマ数秒に挑戦する選手の姿に共感し、前回同様、全力でサポートしてまいります。

<http://www.jtb.co.jp/>